

18福保子医第883号
平成19年 2月20日

東京都周産期母子医療センター管理者 殿

東京都福祉保健局長
山内 隆夫

周産期医療に関する実態調査（追加）について（依頼）

平素は東京都の周産期医療対策事業に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、標記につきまして、平成19年1月26日付雇児母発第0126001号で厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課長より依頼がありました。この主旨を踏まえ、NICU長期入院児の状況調査を実施いたします。

お忙しいところ恐れ入りますが、下記のとおり御協力をお願いいたします。

なお、貴院の小児科（新生児科）医師あてにも依頼文書をお送りしております。

記

1 調査の目的

周産期母子医療センター等における新生児受入の円滑化及び児の福祉の向上に資するため、周産期母子医療センター等並びに児及び家族に対する支援の可能性と需要を把握し、子ども医療課及び療育課が連携し施策に生かすことを目的とする。

2 調査名

東京都周産期母子医療センター等における長期入院児調査

3 調査時点

平成19年3月1日現在（One Day 調査）

4 回答方法

同封の調査票に記入の上、郵送で送付してください。

5 提出期限

平成19年3月9日（金曜日）※期限厳守でお願いします。

6 問い合わせ先

(1)

[Redacted contact information for item 1]

(2)

[Redacted contact information for item 2]

今後の見通し	1 退院・転院する予定 ※予想ではなく、具体的に退院・転院が予定されている場合のみ選択して下さい。	
	入院期間	<p>A+B≒現在までの入院期間となるように記載してください</p> <p>A：貴院での治療が必要だった期間 ⇒ 入院後 <input type="text"/> ヶ月間程度</p> <p>※ 原疾患の治癒に向けた積極的な加療又は容態が安定せず貴院での入院管理を必要とした期間</p> <p>B：医療的には必ずしも貴院レベルの医療水準が必要なかった期間 ⇒ 現在まで <input type="text"/> ヶ月間程度</p> <p>※ 状態が安定し、他施設や家庭での受入が可能であれば転院・退院が可能であったと思われる期間</p>
	退院先	<p>1 自宅</p> <p>2 療育施設（名称： <input type="text"/> ）</p> <p>3 その他（名称： <input type="text"/> ）</p>
	入院が長期化した理由又は自宅退院できない理由（複数回答可）	<p>※主たる理由については、二重丸◎を付けてください。</p> <p>1 医療ニーズや介護度が高いため在宅は困難</p> <p>2 医療ニーズや介護度が高いため家族が在宅を拒否</p> <p>3 家族の障害受容ができない</p> <p>4 自宅の構造上受入れが困難であり、改修も難しい</p> <p>5 他に看護・介護・養育を必要とする家族がいる</p> <p>6 ひとり親家庭、親が疾患など、家庭養育が困難</p> <p>7 経済的に、現在の生活水準を維持したいため</p> <p>8 他の児に割くエネルギーを減らしたくないため</p> <p>9 その他(<input type="text"/>)</p>
2 退院・転院の見通しが立っていない		
現在の状況	<p>1 原疾患の治癒に向けた積極的な加療又は容態が安定せず、引き続き貴院での入院管理を要する</p> <p>2 状態が安定し、家庭での受入が可能、又は受入可能な施設があれば、退院・転院が可能と思われる</p>	
入院期間	<p>A+B≒現在までの入院期間となるように記載してください</p> <p>A：貴院での治療が必要だった期間 ⇒ 入院後 <input type="text"/> ヶ月間程度</p> <p>※ 原疾患の治癒に向けた積極的な加療又は容態が安定せず貴院での入院管理を必要とした期間</p> <p>B：医療的には必ずしも貴院レベルの医療水準が必要なかった期間 ⇒ 現在まで <input type="text"/> ヶ月間程度</p> <p>※ 状態が安定し、他施設や家庭での受入が可能であれば転院・退院が可能であったと思われる期間</p>	
今後の方針	<p>1 在宅に向けて家族への働きかけを継続する</p> <p>2 受入施設を探す（妥当と思われる退院先 名称又は種別： <input type="text"/> ）</p>	
入院が長期化している理由又は自宅退院できない理由（複数回答可）	<p>※主たる理由については、二重丸◎を付けてください。</p> <p>1 医療ニーズや介護度が高いため在宅看護が困難</p> <p>2 医療ニーズや介護度が高いため家族が不安に思っている</p> <p>3 家庭内に本患者以外に看護や介護、養育を要する家族等がいる</p> <p>4 家族が養育放棄</p> <p>5 ひとり親家庭、親が疾患など、家庭養育が困難</p> <p>6 自宅の構造上、児の受け入れが困難</p> <p>7 経済的に、現在の生活水準を維持したいため</p> <p>8 他の児に割くエネルギーを減らしたくないため</p> <p>9 その他(<input type="text"/>)</p>	